

参加者：大木整形・リハビリ医院、西福岡病院、たたらリハビリテーション病院、
誠愛リハビリテーション病院、福岡市医師会訪問看護 ST、
朝倉健生病院、千鳥橋病院、福岡徳洲会病院、那珂川病院

1 訪問リハ利用者の受診について各事業所からの対応状況報告

●福岡市・春日市の病院

- ・新規の方から対応しているが、往診が困難なところも多く、往診が必要な利用者は事業所移行となる可能性も高い。
- ・往診可能となったところでは、可能な日がかかり制限されることと、セラピストの往診同行を継続していくかなどの問題がある。
- ・他病院かかりつけの新規依頼はどこも減少。
- ・ダブル受診開始して数ヶ月経過すると、やはり受診が利用者の負担になっている様子。受診の目的や、(リハ医ではない) 医師の診察のみを受けることに対するフォローアップが必要。
- ・訪問看護ステーションでは今のところ移行してきた利用者なし。

●筑後地区

市の担当者も認知していない。情報なし。

- 1病院は現行の事業所を閉鎖して、訪問看護ステーションへの移行(スタッフ・利用者とも)を検討中

2 症例検討会

担当：朝倉健生病院

内容：パーキンソン病、認知症を呈する症例の転倒予防について考える

3 連絡事項

- 4月～勉強会の案内をメールで送る予定。
- そのため、ホームページでの会員登録をお願いしたい。
(メールアドレスは病院のものでも個人のものでも可)
- 質問・相談など何でも受け付ける。